国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）

次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）

## **東京都立大学**

## **領域リフレーミング（Arena Reframing：AR）双対型博士人材育成プロジェクト**

## **選考申込書**

## 斜体で記した記入例を削除してご記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 | *記入例：都立　春子* |
| 現在の学修番号 | *記入例：00000000　東京都立大学の学修番号　ない場合は記入不要* |
| 現所属大学・研究科・専攻（学域） | *記入例：古都大学京都・文学研究科・日本文化史専攻* |
| 研究課題名 | *全角40字以内、半角の場合は200字まで* |

|  |
| --- |
| **１．【研究の目的、計画、他】****(1) 研究の背景、目的、先行研究に対する本研究の位置付け** |

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は選考申込書を作成する際には消去してください。*

 *※他分野の審査員にも理解できるようにわかりやすく平易な言葉で記述してください。*

*※各頁の上部のタイトルは動かさないでください。*

*※本項目は****１頁****に収めてください。様式の変更・追加は不可。*

*※フォントサイズは、****11pt****で記入してください。フォント（明朝体等）は自由です。
※先行研究の情報は、本ページの欄内にご記載ください。（紙幅が不足する場合は、以下の記載例のように引用文献の情報を一部省略して記載しても構いませんが、記載いただいた書誌情報から、引用文献が辿れるような記載をしてください。）*

*記載例：*

*Ravasi T,et al.Cell,140(5):744-752,2010*

*著者名.雑誌名,巻(号):ページ数,発行年*

*※以下の①～③について必ず言及してください。*

*①（研究の背景・必要性）*

*先行研究を引用するなどして当該分野の状況や課題等の背景とその研究の必要性を客観的に説明してください。*

*②（研究の目的）*

*これから取り組む研究で何を目指すのか、研究の目的を明確に記述してください。*

*③（研究の位置付け）*

*本研究計画の着想に至った経緯及び、先行研究に対して本研究がどのように位置づけられるか記述してください。*

|  |
| --- |
| **１．【研究の目的、計画、他】****(2) 研究計画、研究の新規性・独創性、他機関での研究予定（留学含む）** |

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は選考申込書を作成する際には消去してください。*

*※本項目は****１頁****に収めてください。様式の変更・追加は不可。*

*※フォントは、****11pt****で記入してください。フォント（明朝体等）は自由です。*

*※先行研究の情報は、本ページの欄内にご記載ください。（紙幅が不足する場合は、以下の記載例のように引用文献の情報を一部省略して記載しても構いませんが、記載いただいた書誌情報から、引用文献が辿れるような記載をしてください。）*

*記載例：*

*Ravasi T,et al.Cell,140(5):744-752,2010*

*著者名.雑誌名,巻(号):ページ数,発行年*

 *※以下の①～②について必ず言及してください。③は該当者のみご記載ください。*

*①（研究計画）*

*どのような研究計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記述してください。*

*②（研究の新規性・独創性）*

*先行研究等との比較、優位性、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等について記述してください。*

*③（他機関での研究予定（留学含む）、該当者のみ）*

*研究計画の期間中に本学と異なる研究機関（外国の研究機関等を含む。）において研究に従事することを計画している場合は、その旨具体的に記述してください。*

|  |
| --- |
| **２．【研究業績】** |

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は選考申込書を作成する際には消去してください。*

*※全体で****半頁****に収めてください。様式の変更・追加は不可。*

*※フォントサイズの指定はありません。フォント（明朝体等）は自由です。*

 *※申請者を含む全員の氏名を、論文等と同一の順番で記載すること。題名、雑誌名や学会名、巻号、最初と最後の頁、発表年(西暦)、査読の有無を記載すること。申請者にアンダーラインを付すこと。（発表予定のものは除く。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載してもよい。）*

1. *学術雑誌等に発表した論文又は著書*
2. *学会等における発表（口頭・ポスター、場所、月・年、発表者に◯印を記載すること）*
3. *受賞等*
4. *芸術分野における創作活動*
5. *その他の特筆すべき活動*

|  |
| --- |
| **３．【異分野連携及び領域リフレーミングの可能性】** |

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は選考申込書を作成する際には消去してください。*

*※全体で****半頁****に収めてください。*

*※フォントは、****11pt****で記入してください。フォント（明朝体等）は自由です。*

*※以下の①～②について必ず言及してください。*

1. *異分野連携：本プロジェクトに参加し、専攻分野を超えた異分野交流を行うことが、あなたの今後の研究にどのように寄与しうるかについて、あなた自身の考えを、あなたの言葉で説明してください。*
2. *領域リフレーミング：自身の学術研究が、主にどの領域のトピックを扱っているのか（主専門分野）を明らかにした上で、それが複数の領域にどのように跨りうるのか（多分野）、既存の研究領域をどのように再構成し新たな知や領域を生み出す可能性があるのか（リフレーミング）に　ついて、あなたなりに推測し、あなたの言葉で説明してください。*

|  |
| --- |
| **４．【本プロジェクトへの志望理由】** |

*（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は選考申込書を作成する際には消去してください。*

*※全体で****1頁****に収めてください。様式の変更・追加は不可。*

*※フォントは、****11pt****で記入してください。フォント（明朝体等）は自由です。*

*※以下の①～③について必ず言及してください。*

1. *どのような博士人材となりたいか、目指す将来像をあなたの言葉で記述してください。*
2. *本プログラム修了後のあなたの博士人材としてのキャリアプラン（どのような仕事や研究に取り組みたいか）について、具体的かつ明確に記載してください。*
3. *あなたの研究が、将来、現代社会の人々に有用な知見、又は公共的に価値のある知見としてどのような形で提供できると考えられるか、あなた自身の考えを、あなたの言葉で説明してください。*